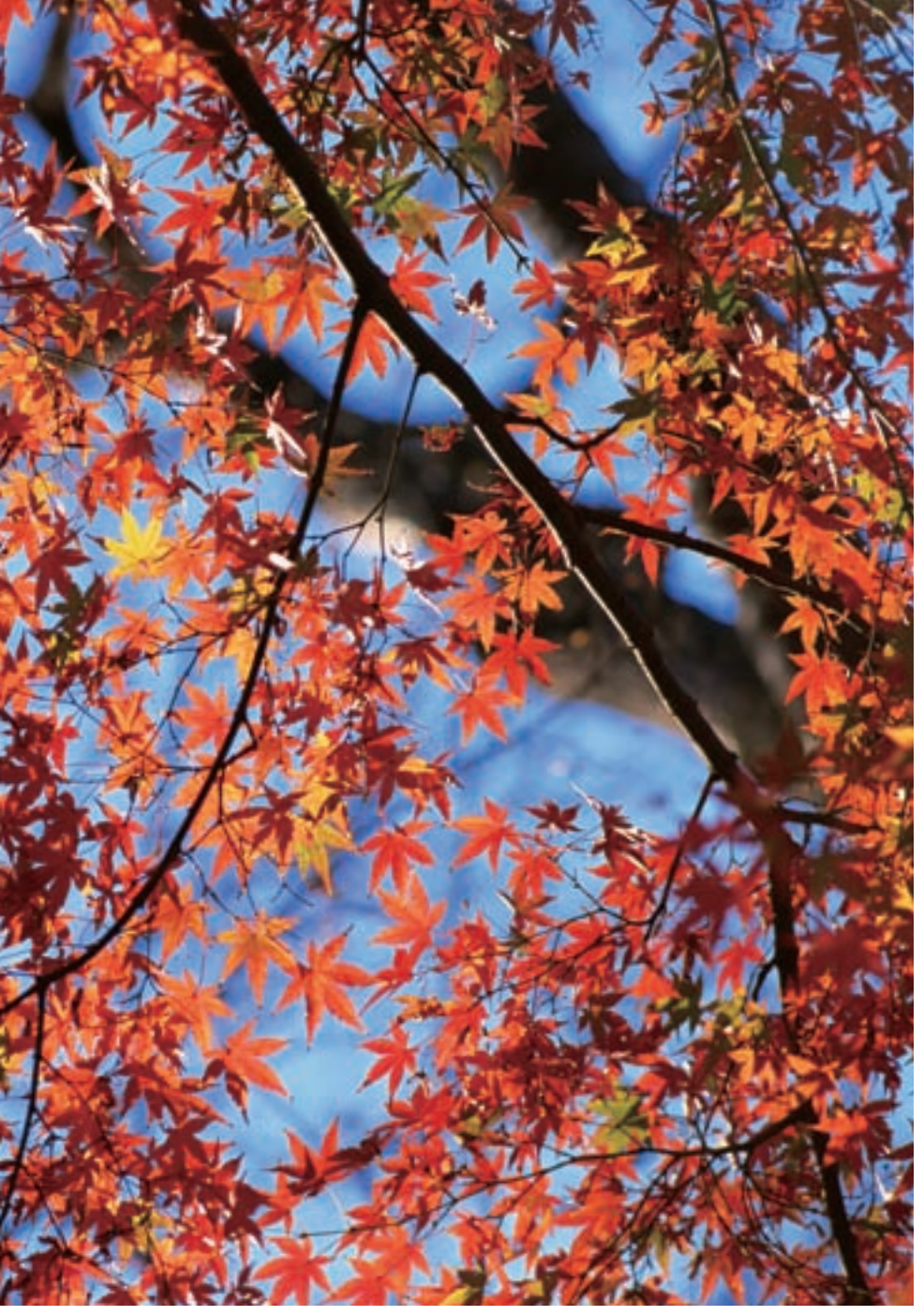


FUYO information Vol.12

第42期中間のご報告

2010年4月1日 ▶ 2010年9月30日

芙蓉総合リース株式会社

証券コード●8424

グループのビジネス・フィールド

Changes into Chances

変化を、チャンスに。

変化する経済環境、社会環境にあって、ビジネスもまた、絶え間ない変化を求められています。
芙蓉総合リースグループはこの変化を好機として、お客様の経営・財務戦略を迅速に、柔軟にサポートしています。
リースを中心にレンタルや割賦販売、ファイナンスなど多岐にわたるフィールドが、
最適なソリューションを創造します。
これからも、創造と革新の精神でフィールドを拡げ、
お客様にベスト・アンサーを提供してまいります。

芙蓉総合リース（株）

国内連結子会社（14社）

芙蓉オートリース（株）
日本抵当証券（株）
（株）エフ・ジー・エル・サービス
（株）芙蓉リース販売
（株）アクア・アート
（株）エフ・ネット
（株）ワイ・エフ・リーシング
シャープファイナンス（株）
エフジージャスティスリーシング（有）
エフシーイールドリーシング（有）
エフジーガンマリーシング（有）
エフアイフラワーリーシング（有）
一般社団法人有楽町ファンディング
合同会社有楽町ファンディング

海外連結子会社（15社）

Fuyo General Lease（USA）Inc.
Fuyo General Lease（Canada）Inc.
Fuyo General Lease（HK）Ltd.
Fuyo General Lease (Asia) Pte. Ltd.
FGL Aircraft Ireland Limited
FGL Aircraft Ireland No.1 Ltd.
FGL Aircraft Ireland No.2 Ltd.
FGL Aircraft Ireland No.3 Ltd.
FGL Aircraft Ireland No.4 Ltd.
FGL Aircraft Ireland No.5 Ltd.
FGL Aircraft Ireland No.6 Ltd.
FGL Aircraft Ireland No.7 Ltd.
A320 Aircraft Leasing Ⅷ Corp.
FGL Maritime Panama S. A.
FGL Sunrise Panama S. A.

持分法適用会社（5社）

横河レンタ・リース（株）
（株）東神ジェネラルクリエイト
（株）日本信用リース
エフオーオーシャンリーシング（有）匿名組合
FMC AVIATION LIMITED

（注）2010年9月末現在のグループ会社です。

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、芙蓉総合リース株式会社第42期第2四半期決算の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高2,073億4千万円（前年同期比11.8%増加）、営業利益152億5千万円（前年同期比78.7%増加）、経常利益163億9千8百万円（前年同期比68.6%増加）、四半期純利益87億1千万円（前年同期比112.2%増加）と、いずれも前年同期実績を上回ることができました。

また、株主の皆様からのご支援、ご期待にお応えするため、当第2四半期末の配当金につきましては、本年5月公表の1株当たり29円から2円増配し、1株当たり31円といたしました。

当社グループは、当期が計画最終年度である「2008年度～2010年度中期経営計画」に掲げた経営方針のもと、「営業基盤の強化」、「ローコストオペレーションの徹底」などに係る諸施策を着実に実行し、環境変化に打ち勝つ企業基盤の構築に引き続き全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
佐藤　隆

CONTENTS

グループのビジネス・フィールド……1
ごあいさつ……2
当第2四半期連結累計期間の経営成績……3
四半期連結財務諸表（要約）……5
TOPICS・格付け……8
株主優待制度のご案内……9
会社の概況・株式の状況……10

当第２四半期連結累計期間の経営成績

■当第２四半期連結累計期間の概況

当第２四半期における我が国経済は、緩やかながら回復を続けているものの、海外経済の減速、円高進行によって増勢は鈍化しており、政策効果が剥落していく中で景気後退懸念が強まるなど、先行きに対する不透明感を高めながら推移しました。

また、民間設備投資の回復は緩やかなテンポにとどまり、社団法人リース事業協会統計によるリース取扱高にも底入れの兆しが見られましたが、その動きは未だ力強さを感じるまでには至らず、リース業界における経営環境は、依然として厳しい状況が続いています。

このような状況の中、当社グループでは、引き続き厳しい経営環境にも打ち勝つ企業体質の構築並びに経営基盤の強化を目指し、営業基盤の強化・拡充に取り組むとともに、生産性・効率性向上の追求に取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比3.7%減少の2,839億９百万円となり、当第２四半期末の営業資産残高（割賦未実現利益控除後）は前期末比208億７千８百万円（1.5%）増加して１兆4,282億７千万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比11.8%増加の2,073億４千万円、営業利益は前年同期比78.7%増加の152億５千万円、経常利益は前年同期比68.6%増加の163億９千８百万円、四半期純利益は前年同期比112.2%増加の87億１千万円となりました。

■セグメントの業績

当第２四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額を記載しております。

●リース及び割賦

リース及び割賦の契約実行高は2,523億１千５百万円と前年同期比2.7%減少し、営業資産残高は前期末比2.3%増加して１兆1,555億３千４百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比12.0%増加して1,992億７千２百万円となり、セグメント利益は前年同期比30.5%増加して149億７千９百万円となりました。

●営業貸付

営業貸付の契約実行高は310億９千３百万円と前年同期比11.4%減少し、営業資産残高は前期末比2.0%減少して2,673億５百万円となりました。営業貸付の売上高は前年同期比1.2%減少して39億９千２百万円となり、セグメント利益は前年同期比70.5%増加して23億１千９百万円となりました。

●その他

その他の契約実行高は５億円と前年同期比27.0%増加し、営業資産残高は前期末比4.3%増加して54億３千万円となりました。その他の売上高は前年同期比15.8%増加して40億７千４百万円となり、セグメント利益は前年同期比20.5%増加して23億７千３百万円となりました。

■通期の見通し

今後の我が国経済は、足下の輸出下振れや鉱工業生産の減速が明確となり、景気対策により押し上げられていた個人消費も今後は弱含むことがほぼ確実視されるなど、先行き悪化懸念が高まっております。

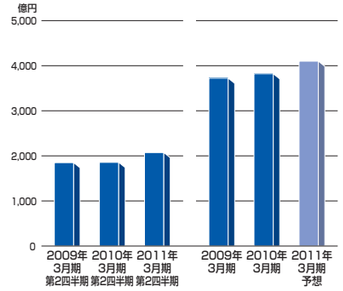
このような状況の下、当社グループでは、引き続き「2008年度～2010年度中期経営計画」における諸施策を着実に実行することにより、企業価値の増大に努めてまいります。

2011年３月期の連結業績予想は、第２四半期累計期間における業績に加え、今後予想される当社を取り巻く厳しい経営環境を踏まえ、2010年5月7日に発表の連結業績予想を修正し、売上高4,100億円、営業利益250億円、経常利益270億円、当期純利益135億円といたしました。

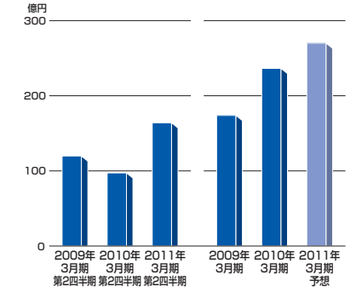
また、株主の皆様からのご支援、ご期待にお応えするため、年間配当予想につきましても、１株当たり58円から4円増配し、1株当たり62円（うち中間配当31円）といたしました。

主な経営指標（連結）

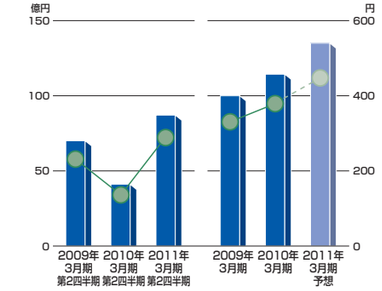
■ 売上高



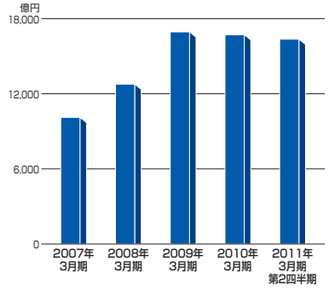
■ 経常利益



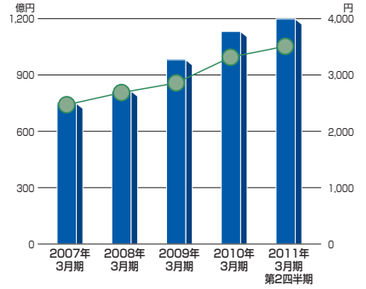
■ 四半期(当期)純利益 ● 1株当たり四半期(当期)純利益



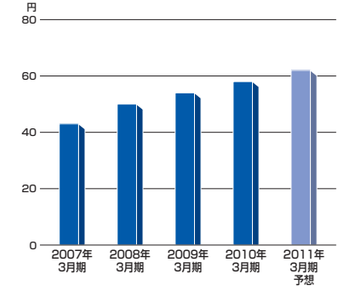
■ 総資産



■ 純資産 ● 1株当たり純資産

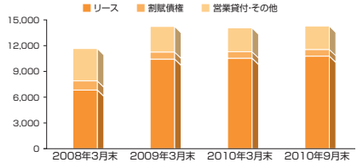


■ 1株当たり年間配当金



四半期連結財務諸表（要約）

営業資産残高の状況



	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年9月末
リース	6,832	10,436	10,536	10,775
割賦債権	1,071	824	758	780
営業貸付・その他	3,761	2,975	2,780	2,727
営業資産残高合計	11,663	14,235	14,074	14,283

（注1）割賦債権は割賦未実現利益を控除した金額
（注2）上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第２四半期末の営業資産残高は、リースが前期末比2.3%増加したことを主因に、全体では前期末比209億円(1.5%)増加し、１兆4,283億円となりました。

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

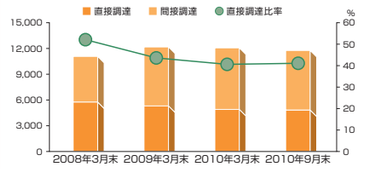
科目	前連結会計年度末 2010年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 2010年9月30日現在
資産の部		
流動資産	**1,434,907**	**1,351,413**
現金及び預金	78,595	30,807
割賦債権	78,059	80,051
リース債権及びリース投資資産	942,859	913,616
営業貸付金	246,988	239,785
その他の営業貸付債権	24,157	25,913
営業投資有価証券	5,205	5,430
その他の営業資産	9,046	6,585
賃貸料等未収入金	31,511	34,877
繰延税金資産	3,815	3,455
その他	24,042	19,019
貸倒引当金	△9,375	△8,130
固定資産	**236,023**	**283,353**
有形固定資産	**110,852**	**162,531**
賃貸資産	109,560	161,283
賃貸資産	107,512	161,283
賃貸資産前渡金	2,048	－
社用資産	1,291	1,247
無形固定資産	**12,940**	**12,281**
賃貸資産	3,244	2,626
賃貸資産	3,244	2,626
その他の無形固定資産	9,695	9,654
のれん	7,954	7,749
その他	1,741	1,904
投資その他の資産	**112,231**	**108,540**
投資有価証券	45,040	42,343
破産更生債権等	19,468	16,186
前払年金費用	764	817
繰延税金資産	903	872
その他	46,717	49,368
貸倒引当金	△663	△1,047
資産合計	**1,670,931**	**1,634,766**

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度末 2010年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 2010年9月30日現在
負債の部		
流動負債	**1,231,949**	**1,191,773**
支払手形及び買掛金	50,084	55,248
短期借入金	371,101	346,369
1年内返済予定の長期借入金	139,104	128,342
コマーシャル・ペーパー	291,600	308,100
債権流動化に伴う支払債務	28,200	28,200
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	50,553	50,178
リース債務	227,347	210,051
売渡抵当証券	45,359	37,714
割賦未実現利益	2,235	2,044
その他	26,361	25,524
固定負債	**325,892**	**323,223**
長期借入金	205,794	218,136
債権流動化に伴う長期支払債務	74,636	59,074
繰延税金負債	1,697	860
その他	43,763	45,151
負債合計	**1,557,841**	**1,514,996**
純資産の部		
株主資本	**96,955**	**104,736**
資本金	10,532	10,532
その他	86,423	94,204
評価・換算差額等	**3,069**	**1,111**
新株予約権	**201**	**196**
少数株主持分	**12,862**	**13,727**
純資産合計	**113,089**	**119,770**
負債純資産合計	**1,670,931**	**1,634,766**

調達の状況

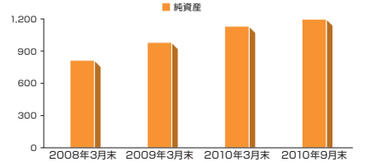


	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年9月末
直接調達	5,767	5,310	4,903	4,833
間接調達	5,302	6,860	7,160	6,928
有利子負債残高合計	11,069	12,169	12,064	11,761
直接調達比率	52.1%	43.6%	40.6%	41.1%

（注1）上記金額は億円単位、単位未満四捨五入
（注2）残高はリース債務を除いております。

当第２四半期末の調達残高は、前期末比302億円（2.5%）減少し1兆1,761億円となりました。

純資産の状況



	2008年3月末	2009年3月末	2010年3月末	2010年9月末
純資産	814	980	1,131	1,198
自己資本比率	6.4%	5.1%	6.0%	6.5%

（注）上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第2四半期末の純資産は、利益剰余金が前期末比78億円増加した一方、その他有価証券評価差額金が前期末比18億円減少したこと等から、前期末比67億円（5.9%）増加の1,198億円となりました。

四半期連結財務諸表（要約）

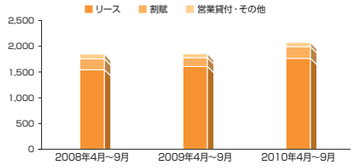
四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	前第2四半期連結累計期間 自 2009年 4月 1日 至 2009年 9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2010年 4月 1日 至 2010年 9月30日
売上高	185,508	207,340
売上原価	161,794	180,433
売上総利益	23,714	26,907
販売費及び一般管理費	15,178	11,656
営業利益	8,535	15,250
営業外収益	1,616	1,678
受取利息及び配当金	395	460
持分法による投資利益	304	335
その他	916	882
営業外費用	423	529
支払利息	350	289
その他	72	240
経常利益	9,728	16,398
特別利益	128	339
特別損失	98	302
税金等調整前四半期純利益	9,758	16,436
法人税、住民税及び事業税	5,353	6,236
法人税等調整額	△ 372	514
法人税等	4,980	6,750
少数株主損益調整前四半期純利益	–	9,685
少数株主利益	673	974
四半期純利益	4,104	8,710

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高の状況

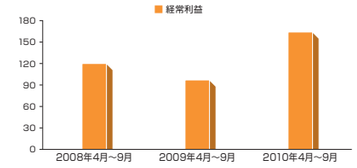


	2008年4月~9月	2009年4月~9月	2010年4月~9月
リース	1,544	1,607	1,765
割賦	211	172	228
営業貸付・その他	94	76	81
売上高合計	1,849	1,855	2,073

（注）上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第2四半期連結累計期間の売上高は、営業資産残高が前期末比2.3%増加したリースが牽引し、全事業合計で前年同期比218億円（11.8%）増加して2,073億円となりました。

経常利益の状況



	2008年4月~9月	2009年4月~9月	2010年4月~9月
経常利益	120	97	164

（注）上記金額は億円単位、単位未満四捨五入

当第2四半期連結累計期間の経常利益は、資金原価の低減などによる売上総利益の増加に加え、貸倒関連費用など販管費の減少により、前年同期比67億円（68.6%）増加して164億円となりました。

TOPICS

環境活動の一環としてLED照明を導入しました。

芙蓉総合リース（FGL）では、本社ビル8階の応接フロアの照明を、環境に配慮して「LED照明（シャープ製）」に交換しました。LED照明とは、LED(発光ダイオード)を使った照明で、その導入効果は次のとおりです。

①LEDの設計寿命は4万時間で、365日×10時間の点灯でも10年以上継続して使用することができます。
②電気使用量は、既存の蛍光灯に対して、約20～25%の削減ができます。
③電気使用量の削減に加え、LED照明の特性である「ランプ交換が不要」な点もランニングコストの削減につながります。

FGLは引き続き環境に配慮した活動を進めてまいります。

応接フロア入口のLED照明

「CSR報告書2010」を発行しました。

FGLグループのCSR（企業の社会的責任）活動を皆様にご報告する「CSR報告書2010」を発行しました。ホームページ（http://www.fgl.co.jp/）でご覧いただけます。

「英文アニュアルレポート」を発行しました。

海外の株主・投資家の皆様向けの2010年3月期の「英文アニュアルレポート」を発行しました。ホームページ(http://www.fgl.co.jp/）でご覧いただけます。

◆格付け

当社が2010年11月10日現在取得している格付けは次のとおりです。

●格付機関：株式会社日本格付研究所（JCR）

【長期優先債務】
格付け：**A**（シングルAフラット）　格付けの見通し：安定的

【発行登録債予備格付け】
予備格付け：**A**（シングルAフラット）
発行予定額：2,000億円
発行予定期間：2010年9月29日から2年間

【コマーシャルペーパー（短期）】
格付け：**J－1**
発行限度額：3,500億円

●格付機関：株式会社格付投資情報センター（R&I）

【発行体格付け（長期）】
格付け：**A－**（シングルAマイナス）　格付けの方向性：安定的

【発行登録債予備格付け】
予備格付け：**A－**（シングルAマイナス）
発行予定額：2,000億円
発行予定期間：2010年9月29日から2年間

【コマーシャルペーパー（短期）】
格付け：**a－1**
発行限度額：3,500億円

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、株主優待制度を次のとおり実施しております。

対象株主様　毎年3月31日現在の株主名簿に記録された1単元（100株）以上保有していただいている株主様
贈呈時期　毎年6月の当社定時株主総会後の発送を予定しております。
優待内容　一律3,000円相当の「ギフトカタログ」を贈呈いたします。

※2010年3月31日現在の株主様へは上記の優待品をお送りしました。

会社の概況（2010年9月30日現在）

商　　号	芙蓉総合リース株式会社 Fuyo General Lease Co., Ltd.
本社所在地	東京都千代田区三崎町三丁目3番23号（ニチレイビル）
設　　立	1969年5月1日
資 本 金	10,532百万円
従業員数	連結1,403名、単体597名

役　　員

代表取締役会長	小倉　利之
*代表取締役社長	佐藤　　隆
*専務取締役	小原　久典
*専務取締役	風間　省三
*常務取締役	米田　俊三
*常務取締役	古屋　直樹
*常務取締役	細岡　祐二
取締役（社外取締役）	南　　直哉
常勤監査役	吉川　　修
常勤監査役	鵜野　隆一
監査役（社外監査役）	沼野　輝彦
監査役（社外監査役）	石川　博一
監査役（社外監査役）	尾越　忠夫
常務執行役員	福田　　晃
常務執行役員	中嶋啓一郎
常務執行役員	吉積　和織
執行役員	石垣　雅一
執行役員	小田　彰男
執行役員	五月女隆男
執行役員	冨川　　満
執行役員	藤田　義治
執行役員	皆川　　潔
執行役員	棚橋　史博
執行役員	山田　秀貴
執行役員	篠原　清郎
執行役員	今井　範夫
執行役員	荒川　信一
執行役員	中村　　孝
執行役員	磯田　公夫
執行役員	鈴木　照士

*の取締役は執行役員を兼務しております。

株式の状況（2010年9月30日現在）

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式総数	30,287,810株
株　主　数	4,579名

大　株　主（上位10名）

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
ヒューリック株式会社	4,208	13.89
丸紅株式会社	2,869	9.47
明治安田生命保険相互会社	2,261	7.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,618	5.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,315	4.34
株式会社損害保険ジャパン	1,152	3.80
株式会社山武	1,000	3.30
株式会社みずほコーポレート銀行	907	3.00
資産管理サービス信託銀行株式会社（証券投資信託口）	592	1.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	523	1.73

（注）千株未満は切り捨てて表示しております。

株主構成

所有者別状況　合計:4,579名　30,287千株

- その他国内法人／91名　12,765千株／42.2%
- 金融機関・証券会社／64名　11,521千株／38.0%
- 外国人／147名　4,217千株／13.9%
- 個人・その他／4,277名　1,782千株／5.9%（自己名義を含む）

所有数別状況　合計:4,579名　30,287千株

- 5,000単元以上／10名　16,449千株／54.3%
- 1,000単元以上／45名　7,846千株／25.9%（自己名義を含む）
- 500単元以上／32名　2,321千株／7.7%
- 100単元以上／81名　1,943千株／6.4%
- 50単元以上／49名　333千株／1.1%
- 50単元未満／4,362名　1,394千株／4.6%

（注）1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 比率は小数点第1位未満を四捨五入して表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	毎年3月31日 （中間配当を実施するときは9月30日）
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部

※住所変更等、当社株式に関する手続きについては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

※未払い配当金の支払い、支払明細等の発行に関する手続きまたは特別口座に記録された株式に関する手続きにつきましては、みずほ信託銀行にお問い合わせください。

お問い合わせ先・郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 TEL：0120-288-324（フリーダイヤル）
公告方法	電子公告 （電子公告掲載URL） http://www.fgl.co.jp/IR/koukoku/koukoku.asp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

ホームページとメール配信サービス、携帯IRサイトのご案内

芙蓉総合リースでは、パソコン用ホームページを開設するとともに、投資家の皆様への情報提供サービス拡充の一環として「IRメール配信サービス」も行っています。また、携帯電話でご覧いただけるIRサイトも開設していますので、ぜひご利用ください。

＜ホームページ・メール配信サービス＞

インターネット上にホームページを開設し、最新のニュースをはじめ企業情報やIR情報など、様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

メール配信サービスは、配信登録していただくことにより、ニュースリリースやIR情報などを当社ホームページで更新した際に、電子メールでお知らせするサービスです。

配信をご希望される方は、当社ホームページの登録アイコンから登録手続きをお願いいたします。

ホームページアドレス：
http://www.fgl.co.jp/

＜携帯IRサイト＞

●アクセス方法1

携帯電話でURLを直接入力：
http://m-ir.jp/c/8424

●アクセス方法2

QRコードでアクセス
（QRコード対応のカメラ付き携帯電話では、上のQRコードで簡単にアクセスできます。）

※読み取り方法等、携帯電話の詳しい操作方法につきましては、ご利用中の携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

芙蓉総合リース株式会社

お問い合わせ先：〒101-8380 東京都千代田区三崎町三丁目3番23号（ニチレイビル）
TEL：03(5275)8800(代)　FAX：03(5275)8870